

令和元年度 京都学園高等学校 Super Global High School 研究発表大会日程

1 月 29 日 (水)

時間	内容
9:00	受付 [翠嵐館 1F ロビー]
9:30	開会式 [翠嵐館アクティビティーホール] 司会：高校第 1 学年国際生徒 挨拶：学校長 佐々井宏平、Saint Pedro Poveda College Clarissa Guiterrez 氏 プログラム内容説明：本校 SGH 委員長 黒宮康明
9:45	休憩 10 分 (Intra-Actor Discussion を兼ねる)
9:55	Super Global Congress (Global Simulation Gaming) [翠嵐館アクティビティーホール] Inter-Actor discussion 35 分 (条約・協定締結)
10:30	休憩 10 分 (Intra-Actor discussion を兼ねる)
10:40	Plenary Session/UN Small scale agriculture Summit 120 分 [翠嵐館アクティビティーホール] 総会/小規模農業サミット
12:40	午後のプログラムの紹介
12:45	昼食・休憩
13:25	高校第 1 学年国際コース課題研究ポスター発表 [翠嵐館 1F ロビー・アクティビティーホール] (発表 10 分、質疑応答 5 分) × 2 回(間に移動時間 5 分)
14:00	休憩 20 分
14:20	課題研究口頭発表 高校第 1 学年国際コース SGH KOA 代表 (2 チーム) 高校第 1、2 学年特進 ADVANCED コース SGS 代表 (2 チーム) 高校第 2 学年特進 BASIC/進学コース代表 (1 チーム) [翠嵐館 2F スポーツアリーナ]
15:40	閉会式 挨拶：副校長 中西清人 [翠嵐館 2F スポーツアリーナ]
15:45	終了

Super Global Congress は、1 月 28 日 (火) に国家アクター、UN アクター、NGO アクター、企業アクター、そしてメディアアクターが予備交渉を行った後の「UN サミット」の位置付けです。前日のアクター間交渉も一般公開しておりますので、是非ご参加いただき、ご指導・ご助言賜れば幸いです。

1 月 28 日 (火)

時間	内容
8:30	受付 [翠嵐館 1F ロビー]
8:55	Global Simulation Gaming 1 日目開会宣言
9:55	高校第 3 学年国際コース Super Global Congress 第 1 日目 [翠嵐館ホール] Intra-actor discussion 5 分
10:00	Inter-actor discussion 50 分
10:50	休憩 5 分
10:55	Special Conference 2 国間交渉、国際グループ交渉
11:55	Inter-Actor Discussion
12:45	SGC 第 1 日目終了

◇ Global Simulation Gaming について

Global Simulation Gaming (GSG) は東京大学と立命館大学国際関係学部で開発されたシミュレーション・ゲーミングです。本校は、SGH に指定されてから 2 年目の、SGH アソシエイト校に指定された年度に入学した SGH 一期生が 3 年生になった 2016 年度から立命館大学国際関係学部との連携の下、宮口貴彰先生（元立命館大学国際関係学部准教授、現京都外国語大学准教授）のご指導の下、毎週水曜日に 2 時間「総合的学習」の枠内で英語をメイン言語として実施してきました。GSG は、生徒たちが、各アクター（各国家や国連機関、NGO、企業、報道機関など）そのものについての知識や特定のテーマに関する知識を身につけ、独自の目標設定をし、それに到達するための解決・政策案を研究、発表し、それを国際交渉を通して実現させていくというシミュレーションゲームです。本校では、この Global Simulation Gaming を、1 年次と 2 年次に培った、グローバルナビゲーターに不可欠な 8 つのスキルを駆使し、実際に応用していく SGH 事業の集大成の場として位置付けています。



今年度の場合、生徒たちには「Small Scale Agriculture Producers」がテーマとして与えられました。各アクターは、まず、自分たちが割り当てられたアクターそのものについて研究しました。小規模農業に関するそのアクターの基本的考え方はもちろん、なぜそのような考え方・立場をそのアクターが取るようになったのかを探るために、その歴史、文化、気候風土などについてもリサーチしました。そしてそこで自らが掴みとったその国なり組織としての視点から

現在の世界を見渡し、未来を予測し、自分の演じるアクターにとって最善の未来図を描きます。その未来図を実現するために、それぞれが国内政策、そして国際政策を立案し、国際社会と 2 国間、あるいは多国間の交渉を行い、様々な協定、条約を締結し、その未来を掴み取ろうとする。その激しい交渉の舞台が GSG 本番です。私たちはそれを Super Global Congress と呼びます。

本来、Super Global Congress においては、各アクターが独自の部屋を持ち、二国間の交渉であれば公の目に触れることがない状態での交渉を行い、協定・条約が締結されていくのですが、それではお客様の目に、何がどう行われているのか見えなくなりますので、本校の Super Global Congress では、あえて二国間交渉や秘密交渉も含めてこのホール一箇所でその全てを行なっていくことにしました。ご来場の皆様は、どうぞご自由にフロアに出ていただき、各アクターが本当にそのアクターの立場観点から、「らしい」未来を見通しながら交渉を行っているかご確認いただければと思います。

また、当日のもう一つの見所は、フィリピンのセイントペドロポベダカレッジの生徒たちも、4 つの国家アクターとして参加していることです。果たして本校国際コース 3 年生がこの言語のバリアーを乗り越えて見事ミッションをコンプリートすることが出来るかどうか。温かい目で見守っていただければ幸いです。